

第3章 達成しようとする目標

1. 国の目標値

特定健康診査等の基本指針に掲げる全国目標は、平成35年度における特定健診実施率、特定保健指導実施率ともに60%以上としています。

その上で目標値は、平成35年度における特定健診実施率60%以上、特定保健指導実施率60%以上と掲げています。また、実施の成果に係る目標として、平成29年度において、平成20年度と比較したメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率を25%以上としました。

2. 中央市の目標値

基本指針に掲げる国の目標に即して、中央市国民健康保険における目標値を以下のとおり設定します。なお、「メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率」については、国の目標である「平成29年度に25%（平成20年度比）」を参考指標としました。

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健診受診率	53%	55%	57%	58%	59%	60%
特定保健指導実施率	70%	71%	72%	73%	74%	75%

3. 対象者数及び実施者数（推計）

平成25年度から29年度までの特定健診・特定保健指導の対象者数及び実施者数について、過去5年間における国民健康保険被保険者数の伸び率を参考に以下のとおり設定しました。

		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健診	対象者数	4,980	4,950	4,920	4,890	4,860	4,830
	受診者数	2,640	2,723	2,805	2,837	2,868	2,898
特定保健指導	対象者数	293	302	311	315	318	321
	受診者数	206	215	224	230	236	241

(過去のデータから特定健診対象者の伸び率を0.6%、特定保健指導対象者の出現率を11.07%で算出)

※出現率の算出（平成25年度から平成28年度のデータ）

$$\frac{274 \text{ 人} + 260 \text{ 人} + 280 \text{ 人} + 305 \text{ 人}}{2,392 \text{ 人} + 2,550 \text{ 人} + 2,536 \text{ 人} + 2,632 \text{ 人}} = 11.07\%$$